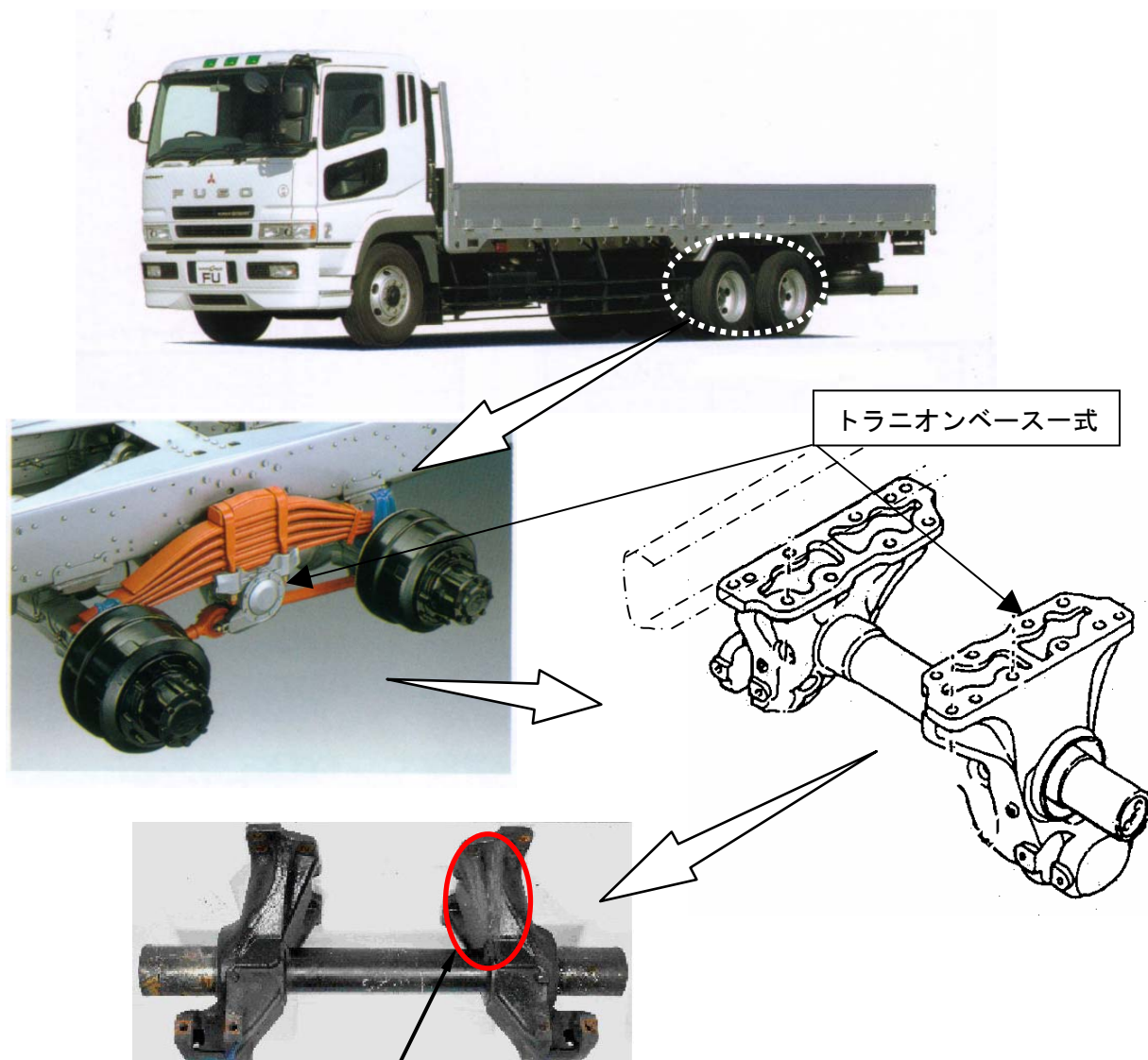


改善箇所説明図



基準不適合発生箇所

後2軸大型トラック（後々軸：非駆動軸車）の緩衝装置において、後軸のトラニオンベースの強度が不足しているため、最小旋回走行時に発生する応力等により、当該ベースに亀裂が発生するものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると亀裂が進行し、最悪の場合、当該ベースが破損し、走行不能となるおそれがある。

改善措置の内容

全車両、対策トラニオンベース式に交換する。

注：□は、交換部品を示します。

識別：作業完了車には、助手席リヤドアピラーストライカー付近に「HD-62」の文字が記載された白黄色のシールを貼付ける。